



## 2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年11月10日

上場会社名 株式会社オーハシテクニカ 上場取引所 東  
 コード番号 7628 URL https://www.ohashi.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柴崎 衛  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 中村 佳二 (TEL) 03-5404-4420  
 四半期報告書提出予定日 2022年11月11日 配当支払開始予定日 2022年12月5日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	16,582	△1.2	976	△30.1	1,127	△25.9	794	△21.8
2022年3月期第2四半期	16,788	36.5	1,397	214.5	1,522	195.7	1,015	225.1

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 3,584百万円(76.5%) 2022年3月期第2四半期 2,031百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	58.64	—
2022年3月期第2四半期	71.68	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	44,145	36,196	81.0
2022年3月期	43,352	33,448	76.3

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 35,759百万円 2022年3月期 33,060百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	26.00	—	31.00	57.00
2023年3月期	—	28.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	29.00	57.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2. 2022年3月期期末配当金の内訳 普通配当26円00銭 70周年記念配当5円00銭

## 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,500	6.0	2,500	10.0	2,700	6.4	1,900	6.1	141.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2023年3月期2Q	14,178,960株	2022年3月期	14,178,960株
② 期末自己株式数	2023年3月期2Q	715,342株	2022年3月期	412,473株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2023年3月期2Q	13,549,132株	2022年3月期2Q	14,167,391株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想のご利用に当たっては、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料は、11月10日に当社ホームページに掲載いたします。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の世界経済は、持ち直しの動きも見られたものの、前期から続く半導体及びその他部品の供給不足や上海ロックダウンの影響に加え、ウクライナをめぐる国際情勢の悪化等により、原材料費、資源・エネルギー価格の値上がりや海上輸送費の高騰も収束には時間を要する見込みで、依然として不安定な情勢が続いております。

当社グループの事業分野であります自動車業界におきましては、半導体及びその他部品の供給不足を主因とした生産調整や生産停止が継続しており、日系自動車メーカーのグローバル生産台数は、前年を下回る実績となりました。

このような状況下、当社グループでは事業基盤の強化と経費削減等による経営効率化に取り組んでまいりましたが、連結売上高は海外での円安に伴う為替換算によるプラス影響があったものの、国内での半導体及びその他部品の供給不足等による自動車メーカー各社の生産調整の影響が大きく、前年同期比減収となりました。連結営業利益についても、国内での売上減少、原材料価格の値上がりや高値圏にある海上輸送費等の影響が大きく、前年同期比減益となりました。

当第2四半期連結累計期間の売上高は16,582百万円(前年同期比1.2%減)、営業利益は976百万円(同30.1%減)、経常利益は1,127百万円(同25.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は794百万円(同21.8%減)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。(セグメント売上高は、外部顧客に対するものであり、セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。)

## 〔日本〕

半導体不足と東南アジア及び中国からの部品供給の停滞等による乗用車メーカーの生産調整と、主要得意先である商用車メーカーの減産の影響が大きく、売上高は8,549百万円(前年同期比5.9%減)となりました。セグメント利益は、売上の減少と原材料価格の値上がりの影響が継続し、341百万円(前年同期比53.7%減)となりました。

## 〔米州〕

世界的な半導体の供給不足が主要得意先メーカーの生産に影響を与えてはいるものの、新規受注品の寄与や円安に伴う為替換算の影響により、売上高は3,602百万円(前年同期比5.5%増)となりました。セグメント利益は、販売管理費の増加により、106百万円(前年同期比35.4%減)となりました。

## 〔中国〕

世界的な半導体の供給不足と上海ロックダウンによる主要得意先メーカーの生産調整の影響が大きく、売上高は2,352百万円(前年同期比7.4%減)となりました。セグメント利益は、売上減少の影響により、238百万円(前年同期比36.9%減)となりました。

## 〔アセアン〕

主要得意先の生産回復と新規受注品の寄与により、売上高は1,462百万円(前年同期比16.4%増)となりました。セグメント利益は、売上の増加により、234百万円(前年同期比2.1%増)となりました。

## 〔欧州〕

世界的な半導体の供給不足が主要得意先メーカーの生産に影響を与えてはいるものの、新規受注品の寄与や円安に伴う為替換算の影響により、売上高は616百万円(前年同期比24.3%増)となりました。セグメント利益は、主要得意先との取引条件の改善により、112百万円(前年同期はセグメント損失51百万円)となりました。

## 〔台湾〕

台湾大橋精密股份有限公司は、グループ間取引のみのため、外部顧客への売上高はありません。

グループ会社向けの輸出は減少しましたが、セグメント利益は、輸出条件の見直し等により16百万円(前年同期はセグメント損失6百万円)となりました。

## (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予想につきましては、2022年5月12日の「2022年3月期決算短信」で公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	20,209,010	19,316,544
受取手形、売掛金及び契約資産	6,514,852	6,988,886
商品及び製品	5,874,528	6,408,655
仕掛品	585,706	674,766
原材料及び貯蔵品	789,212	1,026,858
その他	634,632	425,410
貸倒引当金	△6,986	△9,405
流動資産合計	34,600,956	34,831,717
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,114,731	5,549,510
減価償却累計額	△2,638,692	△2,996,206
建物及び構築物(純額)	2,476,039	2,553,303
機械装置及び運搬具	8,677,350	9,733,253
減価償却累計額	△7,198,719	△8,111,433
機械装置及び運搬具(純額)	1,478,630	1,621,819
工具、器具及び備品	3,706,101	3,833,655
減価償却累計額	△3,338,823	△3,469,841
工具、器具及び備品(純額)	367,278	363,814
土地	1,392,174	1,449,811
建設仮勘定	375,833	644,734
有形固定資産合計	6,089,955	6,633,483
無形固定資産		
ソフトウェア	127,986	107,097
その他	53,244	58,577
無形固定資産合計	181,231	165,674
投資その他の資産		
投資有価証券	1,712,029	1,720,406
繰延税金資産	280,483	304,612
その他	489,434	491,637
貸倒引当金	△1,600	△2,000
投資その他の資産合計	2,480,347	2,514,655
固定資産合計	8,751,534	9,313,814
資産合計	43,352,490	44,145,531

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,864,862	3,003,641
電子記録債務	4,805,599	2,686,503
未払法人税等	387,358	275,396
賞与引当金	180,878	187,750
役員賞与引当金	44,100	29,200
その他	864,813	988,329
流動負債合計	9,147,612	7,170,820
固定負債		
繰延税金負債	621	—
退職給付に係る負債	615,864	613,959
その他	139,824	164,157
固定負債合計	756,311	778,117
負債合計	9,903,923	7,948,938
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,825,671	1,825,671
資本剰余金	1,611,240	1,611,240
利益剰余金	28,398,043	28,765,322
自己株式	△567,932	△959,023
株主資本合計	31,267,022	31,243,210
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	293,984	287,437
為替換算調整勘定	1,464,438	4,196,247
退職給付に係る調整累計額	34,981	32,945
その他の包括利益累計額合計	1,793,404	4,516,630
非支配株主持分	388,139	436,753
純資産合計	33,448,566	36,196,593
負債純資産合計	43,352,490	44,145,531

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
売上高	16,788,102	16,582,892
売上原価	12,730,038	12,749,438
売上総利益	4,058,063	3,833,454
販売費及び一般管理費	2,660,491	2,856,636
営業利益	1,397,571	976,817
営業外収益		
受取利息	16,686	16,392
受取配当金	16,029	17,817
持分法による投資利益	28,220	10,216
為替差益	—	30,348
作業くず売却益	31,811	37,250
補助金収入	56,550	34,754
その他	10,119	13,172
営業外収益合計	159,418	159,954
営業外費用		
支払利息	3,749	5,542
為替差損	4,977	—
開業費	25,041	—
その他	376	3,366
営業外費用合計	34,144	8,908
経常利益	1,522,845	1,127,863
特別利益		
固定資産売却益	1,594	318
特別利益合計	1,594	318
特別損失		
固定資産除却損	1,490	742
減損損失	51,692	—
特別損失合計	53,182	742
税金等調整前四半期純利益	1,471,257	1,127,440
法人税、住民税及び事業税	503,799	341,960
法人税等調整額	△61,881	△20,548
法人税等合計	441,918	321,412
四半期純利益	1,029,338	806,028
非支配株主に帰属する四半期純利益	13,758	11,526
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,015,580	794,501

## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	1,029,338	806,028
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	53,171	△6,775
為替換算調整勘定	951,352	2,787,285
退職給付に係る調整額	△3,024	△2,036
持分法適用会社に対する持分相当額	623	229
その他の包括利益合計	1,002,123	2,778,702
四半期包括利益	2,031,462	3,584,730
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,996,917	3,517,727
非支配株主に係る四半期包括利益	34,544	67,003

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,471,257	1,127,440
減価償却費	415,447	417,615
減損損失	51,692	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	28,123	2,716
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△3,100	△14,900
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△506	1,987
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△6,689	△11,623
受取利息及び受取配当金	△32,716	△34,210
補助金収入	△56,550	△34,754
支払利息	3,749	5,542
持分法による投資損益(△は益)	△28,220	△10,216
固定資産売却損益(△は益)	△1,594	△318
固定資産除却損	1,490	742
売上債権の増減額(△は増加)	677,790	△143,525
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,149,907	△30,805
仕入債務の増減額(△は減少)	△208,866	△2,282,152
その他	248,542	261,790
小計	1,409,941	△744,673
利息及び配当金の受取額	32,715	33,774
利息の支払額	△3,749	△5,542
補助金の受取額	78,482	34,754
法人税等の支払額	△375,585	△433,307
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,141,805	△1,114,994
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△656,464	△406,950
有形固定資産の売却による収入	8,455	385
無形固定資産の取得による支出	△17,208	△1,754
投資有価証券の取得による支出	△4,842	△5,178
貸付けによる支出	△3,254	△940
貸付金の回収による収入	1,797	1,149
投資活動によるキャッシュ・フロー	△671,518	△413,287
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
リース債務の返済による支出	△45,004	△48,343
自己株式の取得による支出	△95,252	△390,630
配当金の支払額	△455,646	△427,223
非支配株主への配当金の支払額	△17,878	△18,390
財務活動によるキャッシュ・フロー	△613,781	△884,587
現金及び現金同等物に係る換算差額	597,269	1,520,403
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	453,774	△892,466
現金及び現金同等物の期首残高	21,361,928	20,209,010
現金及び現金同等物の四半期末残高	21,815,702	19,316,544

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2021年11月10日開催の取締役会決議に基づき、自己株式302,500株の取得を行っております。この結果、当第2四半期連結累計期間において、自己株式が391,090千円増加し、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が959,023千円となっております。

(追加情報)

(会計上の見積りに対する新型コロナウイルス感染症の影響について)

当第2四半期連結累計期間において、前連結会計年度の有価証券報告書の「第5 経理の状況 注記事項(重要な会計上の見積り)」に記載のとおり、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する仮定については、重要な変更はありません。

しかしながら、今後の新型コロナウイルス感染症の拡大により当社グループの事業に大きな影響を与える変化が生じた場合には、固定資産の減損及び繰延税金資産の回収可能性等の見積りに影響を与える可能性があります。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント							調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	米州	中国	アセアン	欧州	台湾	計		
売上高									
外部顧客への 売上高	9,080,872	3,412,924	2,541,951	1,256,188	496,165	—	16,788,102	—	16,788,102
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	1,454,731	3,871	61,400	22,702	—	625,825	2,168,531	△2,168,531	—
計	10,535,603	3,416,796	2,603,352	1,278,891	496,165	625,825	18,956,633	△2,168,531	16,788,102
セグメント利益又は 損失(△)	738,127	165,265	378,589	229,503	△51,303	△6,161	1,454,020	△56,448	1,397,571

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△56,448千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント							調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	米州	中国	アセアン	欧州	台湾	計		
減損損失	—	—	—	—	51,692	—	51,692	—	51,692

(注) 「欧州」の金額は、当社の英国連結子会社であるOHASHI TECHNICA UK, LTD.において、半導体不足等による先行きの販売回復の遅れや海上物流費用の上昇等による収益性の低下によりリース資産等の回収可能価額が帳簿価額を下回ったため、減損損失を認識しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント							調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	米州	中国	アセアン	欧州	台湾	計		
売上高									
外部顧客への 売上高	8,549,141	3,602,110	2,352,607	1,462,235	616,798	—	16,582,892	—	16,582,892
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	974,360	833	55,686	75,909	—	431,492	1,538,282	△1,538,282	—
計	9,523,501	3,602,943	2,408,293	1,538,145	616,798	431,492	18,121,175	△1,538,282	16,582,892
セグメント利益	341,547	106,835	238,743	234,381	112,635	16,740	1,050,883	△74,065	976,817

(注) 1. セグメント利益の調整額△74,065千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。